

令和7年度 第3回逢妻地域会議 会議録

■日 時 令和7年7月16日（水） 午後6時30分～7時30分

■場 所 逢妻交流館 1階 多目的ホール

■出席者

＜委 員＞	都築 幸雄（会長）	岡部 千治（副会長）	加納 勝彦
	岡田 一	竹原田 力	杉浦 正司
	松崎 康則	松下 正治	西 澄弘
	岩内 輝義	今村 典夫	千葉 洋
	原田 裕美		
＜欠席者＞	柿本 敏光	原田 朋美	
＜事務局＞	塚田 征弘（地域交流課 副課長）	前田 浩貴（地域交流課 担当長）	
	深見 洸成（地域交流課 書記）		

■次 第

- 1 会長あいさつ
- 2 提言案の検討

■議 事（要約）

2 提言案の検討

提言案について、3グループに分かれて意見交換を実施した。各グループでまとめた内容について発表を行い、全体へ共有を行った。

各グループでまとめた意見は次のとおり。

＜Aグループ＞

① 取組内容及び行政に求める支援内容

- ・ 自治区や地区コミュニティ会議でイベント実施日などを設定できるように、逢妻地区で防災の日を制定する。
- ・ 家具固定に必要な消耗品などの予算化。

② 取組内容及び行政に求める支援以外の内容

- ・ 外国人の避難誘導対策、避難所におけるペット同伴対策（アレルギー対策含む）、要支援者の避難誘導対策の検討。
- ・ 検討内容のまとめ資料を提言書に添付する。

＜Bグループ＞

① 取組内容及び行政に求める支援内容

- ・ 提言書に記載する「防災士等」を「防災士及び防災介助士」に変更。
- ・ 表現のニュアンスの変更。

<Cグループ>

① 取組内容及び行政に求める支援内容

- ・体験型の防災訓練はライフラインが使用不可能な状態に陥った場合など具体的にシチュエーションを決めるべき。

② 取組内容及び行政に求める支援以外の内容

- ・自治区への支援として、安否確認メールのようなシステムの構築。
- ・復興支援に行った方（市職員など）の現地で起こった体験談の講演。
- ・検討内容のまとめ資料を提言書に添付する。

提言内容の検討後、

- ・提言書のサブタイトルを決定（「そなえ」～救える命を救いたい！！）。
- ・提言書表紙に掲載する写真を撮影。

●令和7年度 第4回逢妻地域会議

日時：令和7年8月20日（水）午後6時30分～

場所：逢妻交流館 多目的ホール